

9 高齢者が安心してくらするしくみづくり (保健福祉部)

<ねらい>

高齢化の急速な進行、高齢単身世帯や高齢夫婦世帯の増加が予測されており、今後、介護を必要とする高齢者などの増加により、介護サービスの利用ニーズがますます高まることが見込まれます。

そこで、地域ケア体制*の充実を図りつつ、在宅での介護が困難な人々のために、介護保険施設の計画的な整備を進めるとともに、介護予防や生きがいづくりなどの取組みを推進します。また、認知症高齢者の増加も見込まれることから、高齢者虐待の防止、認知症対策などの取組みを推進します。

<めざすすがた>

要介護者などが必要なときに必要な在宅サービスや施設サービスを利用できるとともに、認知症に対する理解が広まり、高齢者への虐待がなく、住み慣れた地域で安心してくらするようなしくみづくりが進められています。また、介護予防などの取組みにより、要介護状態とならず、自らの経験、知識、意欲を生かして活躍する機会が増え、元気に、生き生きとくらするような社会づくりが進められています。

<数値目標>

目標① 高齢者1,000人あたり、要介護3以上の高齢者1,000人あたりの特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の整備床数(累計)

ア 高齢者1,000人あたり整備床数 (単位:床)

実績(2005)	現状(2006)	2007	2008	2009	2010
13.8	14.3	14.5	14.9	15.3	16.0

イ 要介護3以上の高齢者1,000人あたり整備床数 (単位:床)

実績(2005)	現状(2006)	2007	2008	2009	2010
244	263	266	273	279	286

(高齢福祉課調べ)

※ 数値には、政令指定都市・中核市の整備床数を含んでいます。

目標② 介護予防を實踐し、要支援・要介護状態になることを予防する人数(単年度)

介護保険制度の改正(2006年4月)により実施された「予防重視型システム」への転換の効果を把握するため、新たな介護予防を推進しなかった場合の自然体の要支援・要介護認定者数から、新たな介護予防の推進により見込まれる要支援・要介護認定者数を減じたものを、「介護予防を實踐し、要支援・要介護状態になることを予防する人数」としました。

(単位:人)

実績(2005)	現状(2006)見込	2007	2008	2009	2010
	850	6,950	10,400	16,200	17,750

(高齢福祉課調べ)

<取り組む事業>

高齢者が健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、地域支援事業などの介護予防をはじめ、社会参画活動やスポーツ・文化活動の支援に取り組むとともに、介護を必要とする状態になってもできる限り住み慣れた地域や家庭で安心して生活が継続できるように、介護サービスの質の確保・向上に努めるなど、地域ケア体制の充実を図ります。

また、在宅サービスの充実を図っても、自宅などでの生活が困難な場合があることから、特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備を促進します。さらに、高齢者が尊厳をもってくらするよう、高齢者虐待の防止に取り組むとともに、認知症対策に取り組めます。

	構成事業	取組内容 (実施主体)	現 状 (2006 見込)	年度別計画			
				2007	2008	2009	2010
1	地域ケア体制の充実 在宅での生活が継続できるよう、地域密着型サービス、短期入所施設の整備、在宅復帰支援の促進を図るとともに、高齢者向け住宅などの多様な住まいの普及の推進を図ります。 また、県民との協働で介護問題に対応するため、オンブズパーソンとの連携など新たな相談・苦情対応を行うしくみづくりを推進します。	短期入所施設の整備 (民間)	床 330 (4, 130)	床 62 (4, 192)	床 50 (4, 242)	床 103 (4, 345)	床 127 (4, 472)
		在宅と施設の相互利用支援 (民間)	—	床 31 (31)	床 25 (56)	床 51 (107)	床 63 (170)
		新たな相談・苦情対応のしくみづくり (県・市町村・民間)	—	検討	試行	推進	推進
2	特別養護老人ホームなどの介護保険施設の整備促進とサービス提供体制の質的な向上 特別養護老人ホームなどの介護保険施設の計画的な整備を促進します。また、医療的な対応が必要な高齢者であっても特別養護老人ホームへの入所が優先的に行われるようしくみづくりや、重度の認知症高齢者を受け入れるために必要な施設改修を行い、サービスの向上を図ります。	特別養護老人ホームの整備 ^注 (民間)	床 1, 732 (21, 990)	床 1, 657 (23, 647)	床 1, 723 (25, 370)	床 1, 637 (27, 007)	床 1, 953 (28, 960)
		介護老人保健施設の整備 ^注 (民間)	床 614 (16, 334)	床 1, 451 (17, 785)	床 800 (18, 585)	床 686 (19, 271)	床 905 (20, 176)
		特別養護老人ホーム 重度認知症受入施設の改修 (民間)	施設 6 (13)	施設 3 (16)	施設 3 (19)	施設 3 (22)	施設 3 (25)
3	介護予防と健康・生きがいがづくりの推進 要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者に介護予防事業を実施し、要介護等となることを防止するとともに、介護予防事業のマネジメントを行う地域包括支援センター*の職員に対して研修を実施します。また、スポーツ・文化活動など生きがいがづくりを推進します。	地域包括支援センター職員研修の実施 (県)	人 142	人 328	人 338	人 338	人 338
		かながわシニアフェスタの開催 (県)	参加者数				
		ゆめかながわスポーツ健康シニアフェスタ かながわシニア短歌大会 かながわシルバー美術展	人 4, 463	人 4, 600	人 4, 900	人 5, 100	人 5, 300
4	高齢者虐待の防止と認知症対策の推進 高齢者虐待を防止するため、身体拘束廃止に関する研修を実施・推進します。また、認知症に対する理解の普及啓発の主役となるキャラバンメイトを拡大するなどの認知症対策を推進します。	身体拘束廃止を推進する施設の拡大 (県)	施設 13 (13)	施設 12 (25)	施設 5 (30)	施設 10 (40)	施設 10 (50)
		・ 地域の核となるモデル施設の養成 ・ モデル施設が行う研修等による推進する施設の拡大	—	施設 130 (130)	施設 250 (380)	施設 300 (680)	施設 400 (1, 080)
		認知症キャラバンメイト養成研修の開催 (県)	修了者数 人 146 (146)	人 150 (296)	人 100 (396)	人 100 (496)	人 100 (596)

注 数値には、政令指定都市・中核市の整備床数を含んでいます。